

4年間の学び

経済学部では、入学時は全員が「経済学部」に所属し、
2年次に「経済学科」と「文化経済学科」に分かれて進級します。



公務員を目指す姫田さんの時間割

[3年 前期]					
	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1限 9:00-10:30					
2限 10:45-12:15	経済数学II	Point 1 地域文化政策論	Point 2 国際経営論I	Point 3 簿記入門	フランス語II
3限 13:10-14:40	経済学I	人文地理学概論I	エネルギーと環境	演習III	図書館で公務員講座のテキスト復習
4限 14:55-16:25	日本文化論	フランス語II	スペインの地域と文化	日本史学概論I	
5限 16:40-18:10	自然地理学概論I	地理情報システムI	空き教室でテキスト復習	文化経済特講III	自宅で公務員講座のテキスト解答
放課後	公務員講座受講	公務員講座受講		公務員講座受講	

Point 1

芸術文化と地域経済の関係を考察し、文化的な視点から地域復興や街づくりを学びます。

Point 2

グローバルにビジネスを展開している企業の活動と現地への適応について学習します。

Point 3

様々な職種で役立つ、簿記の基礎的な知識や技術を体系的に身に付けることができます。

様々なサポート制度で
留学や就活から
フィールドワークまで
想像以上です！



文化経済学科 4年 姫田 菜々美さん
[福岡県 三池高等学校出身]

1年次 | 経済学部所属 |

学科選択

経済学のイロハを必修科目で、ゼミナール(演習)で基本的な学修方法を学びます。

2年次 | 文化経済学科所属 |

専門的なレポートを作成する能力を修得し、各学科における専門科目に共通する基礎的な知識を修得します。コース別での専門的な知識を修得します。

3年次

課題を自ら挙げ、実践的な活動、研修、論文作成、等を通じて、専門的な知識を発展的に修得します。実践的な取り組みや論文作成について、その成果を発表します。

4年次

○教養科目 [大学入門科目／教養科目／外国語教育科目／健康・スポーツ科学／情報教育科目／社会発展科目]

○基礎教育科目 **必修**

経済学概論・基礎経済原論I(ミクロ経済学)
文化経済入門・基礎経済原論 II(マクロ経済学)

[演習系]

演習IA・演習IB

○専門教育科目 **選択**

[選択必修科目]

2年次以降、1科目以上を選択

[選択科目A群]

A群共通 情報処理I・II

基礎経済数学I・II

統計学概論I・II

○専門教育科目 **必修**

地域創造概論 [演習系]
環境・ツーリズム概論 演習IIA・IIB

「地域創造概論」・「環境・ツーリズム概論」
2つの必修科目を学ぶことにより、地域づくりや環境保全、観光のこれからを考えるための基礎力を身につけます！

○専門教育科目 **選択**

[選択必修科目] 地域事情研修／海外研修A・B・S1・S2

[選択科目A群] 各コースの中核的科目、両学科から履修

[選択科目B群] 各コースの各論的科目・実践的科目、両学科から履修

少人数の専門コース・

専門ゼミ(本ゼミ)に分かれ、専門学修へ
2年次後期から「本ゼミ(卒業時まで所属する専門ゼミ)」に所属します。「本ゼミ」の教員が配置されているコース(右記参照)が、自動的に学生の所属する専門コースとなります。

2年後期

地域創造コース

[目的]「豊かな地域の創造」に結びつく住民参加型地域づくりを学ぶ
超高齢社会に入り、国や地方の財政が危機的状況にある今、住民参加による地域づくりが注目されています。住民主体の地域づくりのための理論と方法を学びます。

環境・ツーリズム
(観光)コース

[目的] 地域レベルでの環境に配慮した持続可能な地域づくりを学ぶ
現代は、環境に配慮した地域づくりが課題であり、また九州においては観光が基幹産業の1つとして注目されています。望ましい観光のあり方と食料・農業問題の解決、良好な環境の実現方法を学びます。

14ユニット約200科目から選べる！

[例] 国際政治経済ユニット、行政ユニット、地域・社会ユニット、ICTユニットなど

詳しくはこちら▶



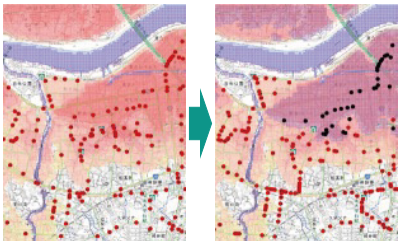
※2025年入学の学生のカリキュラムです。カリキュラムは変更になる可能性があります。

PICK UP カリキュラム



地域事情研修／地域再発見！

地域づくりの現場に足を運び、現地の人との交流や体験を通して地域課題への理解を深めます。学内外でアクティブに学べる文化経済学科らしいフィールドワークの授業です。



演習(専門ゼミナール)

井上ゼミではマルチエージェント・シミュレーションによって複雑な社会現象を分析します。ハザードマップのような地理空間情報を使い、筑後川氾濫時の避難行動の予測などを行っています。



協同組合概論

農協、生協、漁協、森林組合、信用金庫、労協などの現場の方々にご登壇いただき、協同組合がまちづくりや働く場づくりにどのように取り組んでいるかについて学びます。

PICK UP ゼミ

葉山アツコゼミ

経済社会の研究(森林政策、アジア地域環境論)

文化経済学科4年
小畑 瑠菜さん
[宮崎県
妻高等学校出身]

経済社会に関する論題を先生と学んだ後、チームに分かれてディベートを行います。他者の考えを聞くことで、様々な視点から経済を学ぶことができます。人前に立つことは苦手でしたが、ゼミを通して自分の意見を恥ずかしがらずに発言できるようになりました。

ディベート試合



ゼミの一例

伊佐 淳ゼミ

[非営利組織、中小企業経営、地域政策]

井上寛規ゼミ [経済政策、ネットワーク経済]

岩本洋一ゼミ [文化経済学、文化産業論]

川野祐二ゼミ [日本経済史、非営利組織]

富吉満之ゼミ [地域農業論、環境科学]

藤谷 岳ゼミ [環境政策、地域政策、市民参加]

山下純一ゼミ [環境経済学、資源経済論]

畠中昌教ゼミ [観光地理学、スペイン研究]